



園舎のまわりの紫陽花が色とりどりに色づいています。

今年も6月から暑い日が続いておりますが、子どもたちは暑さの中でも元気に遊びを楽しんでおります。(水分補給のための水筒のご協力をいただきましてありがとうございます。)

先日、テレビ番組「チョコちゃんに叱られる」の中で「なんで子どもは走り回るの？」の答えが「早く育ちたいから」でした。ご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが、走ることでいろいろな感覚が育ち複雑な動きを早くコントロールできるようにするために走り回っているという内容だったと思います。そういえば、子どもたちは暑い日でも「鬼ごっこしよう！」とよく言ってきます。成長パワーあふれる子どもたちをあたたかくしっかりと見守っていきたいと思いました。

さて、いよいよ運動会が近づいてまいりました。今年度も八戸市東体育館で行います。現在の園児数では少し広すぎるように思われますが、元気に思いきり走ったり、広い空間でのびのびと体を動かし表現する子どもたちの様子をご覧いただきたいと思っています。

また、おうちの方々や小学生の皆さんに参加していただく種目もありますのでお楽しみにお待ちいただければと思います。依然として続くコロナ禍ではありますが、これまで通り、感染防止対策にご協力くださいますようお願い致します。全園児とご家族の皆様参加の楽しい運動会になることを願っています。

寄付がありました。

当法人理事 道尻 誠助様より絵本購入費として10万円の寄付を頂戴致しました。

「絵本の部屋」の主に古くなった絵本の購入費として使わせていただきます。

ありがとうございました。

園長 正部家 朱美



保育目標 (7月)



- *夏の遊びを思いきり楽しみ、保育者や友達と関わりながら、開放感を味わう。
- *七夕の由来を知り、星に関心をもつ。また、いろいろな素材にふれ、切ったり貼ったりする事を楽しむ。
- *運動会に元気に参加し、達成感を味わう。



7月の園行事

月	火	水	木	金	土
 運動会テーマ 「元気いっぱい なかよし運動会」				1	2
				年長マーチング練習 (東体育館)	預かり保育
4	5	6	7	8	9
			七夕	運動会総練習	運動会
11	12	13	14	15	16
運動会代休 (休園)	プラネタリウム鑑賞 (年長組)		英語教室 (年長組) ぴよちゃんクラブ		預かり保育
18	19	20	21	22	23
海の日 (休園)	個人面談開 11:30帰り	11:30帰り	終業式 11:30帰り	夏休み開始	夕涼み会

8月の園行事

24	水	二学期始業式 降園11:30
25	木	13:50帰り・給食開始
26	金	誕生会 (8月)

★夕涼み会
7月23日 (土) については、内容が決まり次第お知らせ致します。



令和3年度 自己評価報告書

令和4年4月4日

学校法人正栄学園 みどり幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・最後までやりとげる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。
- 重点目標「明るく元気な子」

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	年間計画の見直しを図る	A	コロナ禍においてもできる限りの活動や行事を行うことができた。縮小して行った行事もあったが教職員・保護者が協力しあうことができた。
2	特別支援教育の推進を図る	A	園内で配慮の必要な子どもについて共通理解したり、その都度相談しあうことができた。こども支援センターとの連携を深め保護者への対応も丁寧に行うよう心がけている。
3	遊びの工夫を図る	B	自主的な製作活動ができるよう色々な素材を準備するようにした。ホールや屋外遊びもそのときどきによって環境を工夫したが、もう少し配慮が必要な場面もあった。
4	園内研修を充実させる	A	基本的な生活習慣、園生活の仕方について学年ごとのめあてを明確にし、働きかけや言葉がけを学ぶことができた。

評価（A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	感染症予防対策を講じながら計画していた子どもたちの遊びや活動、行事など目的を明確にして行うことができた。子どもたちの自主的な遊びの展開について、全職員が意識して取り組んでいくことが課題となった。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	園内研修	身近なテーマを見つけて、園生活が充実するよう意見交換をする。
2	安全管理	危機管理について教職員間で共通理解し、緊急時に備えることの意識を高める。
3	環境	遊びについて幼児の発達に添って意図的な環境づくりに取り組む。（砂場遊び等）

6. 学校関係者評価委員会の評価

- （1）特別な支援を必要とする子に対する支援については、小学校へのつながりという点からも保護者へ理解してもらう必要がある。関連機関との連携を深めながらの対応が望まれる。
- （2）コロナ禍の中で一人の感染者を出すこともなく園生活を送れたのは園の感染対策の徹底と保護者の協力があったことだと思う。子どもたちの活動、行事等も十分に行うことができている。

令和3年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

令和4年3月7日
みどり幼稚園

幼稚園評価アンケートにご協力くださりましてありがとうございます。
集計の結果が出ましたのでお知らせ致します。

- 18の項目は新しい項目でしたが、「あまり思わない」が3名ありましたので園の防災についての計画・実施についてお知らせできるよう工夫したいと思います。
 - 14の項目のあいさつについては毎年80%代にとどまっております。おとながよいお手本を見せながら、根気強く見守っていきたいと思います。
 - ほとんどの皆様がA・Bの評価をしてくださいましたことは教職員一同、この結果を励みに今後も教育・保育のさらなる質の向上に向けて努力したいと思います。
C・Dの評価のあった項目については真摯に受け止め改善すべき点は見直してまいりたいと思います。保護者の皆様と教職員があたたかな信頼関係のもと、すこやかにお子様を育てていくことを目的にアンケートの結果を活用させていただきます。
- 回答者57名（在籍59名）数字はA「そう思う」 B「そう思うことが多い」を合わせてものです。

	評価項目	保護者の評価 A+Bの%	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	100%	
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	98.2%	
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	100%	
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育ってきている	98.2%	
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育ってきている	98.2%	
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでいる	98.2%	
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになってきた	96.4% 未記入1	
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた（年長組のみ）	100%	
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わっている（年長組のみ）	100%	
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	98.2%	
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている	96.5%	
12	自分でできることは自分でしようとしている	93.0%	
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	91.2%	
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	86.0%	
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましが育ったりしてきている	96.5%	
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	93.0%	
17	生命を尊重する心や自然を大切にする気持ちが育つような取り組みがされていた	93.0%	
18	園は、地震・津波・火災・不審者などに対する防災に取り組んでいる	94.7%	
19	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	96.5%	
20	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく機会をつくっている	96.4% 未記入1	
21	園は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している	98.2%	
22	教育方針や重点目標は、幼児や家庭・地域の実態にあったものだと思う	98.2%	
23	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便りで分かりやすく伝えている	98.2%	